

# Kyokuryo Exchange Program

## 「旭陵留学生プログラム」 Newsletter

岐阜県立中津高等学校

同窓会

平成31年4月8日

Vol.21

令和2年夏出発、第16期旭陵留学生の募集が開始になりました！！今回はカナダへの留学を経験し、現在3年D組に在籍する第13期生伊藤智紀くんによるレポートを紹介します。

僕は、平成28年度第13期旭陵留学生としてカナダに約1年間留学した、3年D組の伊藤智紀です。僕が旭陵留学に応募しようと思ったのは、中学生の時です。僕は将来パイロットになりたいと思っていて、それを実現するためにまず何をしなければいけないかを考えた時、英語を話せるようにならなければならないと思いました。だから、中津高校に入学して旭陵留学をしようと思いました。そして、筆記試験や面接の試験に合格して、旭陵留学生に選定していただき、カナダに留学することになりました。

カナダでの留学生活は自分の将来に生きる本当に素晴らしい経験になりました。留学して最初の3ヶ月ほどは、聞き取るのも難しいし、話す時も詰まってしまうことがほとんどでしたが、カナダの人たちは一生懸命聞いて理解しようとしてくれるし、僕も間違いを恐れることなく話すことで少しずつ上達していくのを感じました。僕は自分の英語の能力の上達を目標として留学しましたが、カナダで過ごす中で様々な文化を学ぶことができました。また、カナダでは日本に興味を持っている人がたくさんいたので、たくさん質問をされましたが、答えられないこともたくさんあって、自分は日本のことをそんなに知らないかったのだなと再認識させられました。だから、留学はただ留学先の言語や文化を学ぶだけでなく、日本のことを学び直したり、見直したりすることでもあると思います。約1年間を通して、たくさんの友達を作れたし、ホストファミリーとも本当の家族のような関係が築け、第二の故郷と呼べる場所ができました。

帰国後は、留学を通して自分の中に強い自信を持てるようになりました。その自信を基に、TOEICや英語検定などの資格の取得に挑戦したり、JAXA名古屋エアロスペーススクール2018や馬籠宿通訳ボランティアにも参加したりしました。また、平成31年度の前期生徒会副会長にも立候補し、信任されました。僕は今後も高校生の今しかできないことにはできる限り挑戦して経験することで、将来の夢に着実に近づきたいと考えています。

今、英語を話せるようになりたいと考えている人、新しいことに挑戦したい人、自分を変えたいと思っている人、外国の文化に興味がある人、強みが欲しい人など、少しでも何かあれば、絶対に旭陵留学に挑戦するべきだと思います。

"You miss 100% of the shots you don't take." - Wayne Gretzky (Canada's hockey player)

家族や親せきと共にキャンプへ出かけたときの一枚

アルバータ州とサスカチュワン州の境界線にて



フェアモントホテル前にて



友人達とお別れパーティー

